

入居者様作品

※先月号の続きの短編小説です。今回は、竹垣を一正と一緒に作っていた志乃が倒れてしまったところで終わってしまいました。続きが気になりますね。

志乃が目覚めると、布団の中だった。母が傍で見守るように横になっていた。寒くなってきた中で、無理がたたったのだらうなと志乃は思った。

志乃が目覚めると、自分に無理をさせてしまったと思っただけ、申し訳なさそうな顔をしてみた一正に、逆に志乃は申し訳なく感じた。そう思うと元気がなくなったことを伝えなければと普段以上によくしゃべる志乃であった。元気がなくなった志乃を見て一正は安心したのか、突然、「金沢に行つてこよう、姉さんいっただろう？志乃は一度もいったことがないだろうけど、きつと行ってみたいよな。なあに俺がちゃんと案内してやるから大丈夫だって。」

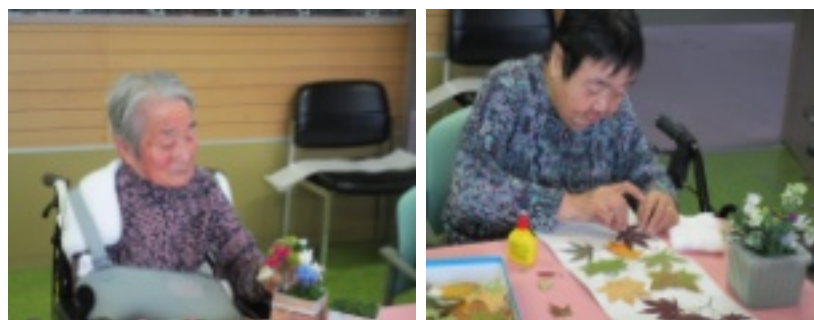
と石川県にいくという。金沢は亡くなった志乃の父の実家である。志乃は生まれてからまだ、北の大地から出たことがなかった。行ってみたいという気持ちも、もちろんあったが、母のことも心配であった。「そうだね。志乃は一度も行ったことがないものね。私と父さんは元々金沢で出会ったのよ。とてもいいところ。だけど父さんとの思い出がよみがえってきそうで、かえって私には辛いところ...」

一正、志乃と二人で行つておいで。」と母は悲しさと嬉しさが混じつたような表情で言った。「さて、決まったようだし、早く体を治せよ。」と一正は言つて家に帰つていった。

【つづく】

町民文化祭作品作り

先月の黎明10月号でもご紹介いたしました、厚岸町民文化祭出展のため、心和園入居者様皆様が、様々な作品を作成してくださいました。今回も作品作成中の様子についていくつかご紹介したいと思います。



編集後記

寒さが一層厳しくなり、そろそろ雪の時期も間近となってきました。早いもので、今年も来月で師走を迎え、また新しい年となります。今年1年、ご家族様におかれましては様々な出来事があり、ありがとうございました。心と園として、感謝の次第であります。さて、この心和園広報誌黎明も今年1年で様々な試行錯誤して参りました。A3サイズ1枚目の表面のものから、A3両面ものには、はたまた、現在のA3用紙にA4サイズ見開き4ページまで、広報委員としては、充実した内容のものをと考えてきました。

まだまだ発達途上の段階ではありますが、広報誌の充実がご家族様へ入居者様の日々の情報を伝える大事な役割があります。今後より見ごたえのある広報誌となるよう広報委員会として努力して参りたいと思っております。

黎 明

厚岸町立特別養護老人ホーム 心和園 広報委員会発行

介護職員の技能向上に努めています

心和園で実施されている研修風景

今年度心和園では、職員の技能向上のため、介護職員を対象とした研修を例年以上に重視して計画・実施しております。外部への研修の他、施設に外部講師をお呼びしての研修、内部の委員会主体の研修、また各介護職員それぞれの経験年数に応じた個別計画を基に実施する個別研修、自主的な学習や介護福祉士・ケアマネージャーなどの資格取得を目的とした自主勉強会などを定期的に実施しております。

心和園では施設全体で今後とも職員を対象とした自己研鑽の場として、研修の機会を確保していくよう努めて参ります。

今回は、この黎明の中で、すでに実施された研修の様子について、いくつかご報告させていただきます。



雪印ビーンズ株式会社吉村様に講師をしていただいた口腔ケアの勉強会の様子



排泄勉強会の様子



口腔ケアの実演

入居者様と身近に接する介護職員の技術や知識が向上することは、入居者様への直接的な利益ともなります。

入居者様の尊厳や自立の支援については、業務中ではなかなか改まって学ぶことが難しい部分もあります。業務とは別の機会に学ぶことで、自身の支援について振り返ることにも繋がっているように思います。また、職員同士が集まり、介護や福祉について語り合う場ともなっています。

インフルエンザ予防接種について

先月号の黎明でもお知らせしましたが、インフルエンザ流行時季に伴い、入居者様のインフルエンザ予防接種を11月に予定しております。

11月12日および11月26日の回診日に実施予定です。

今年度は例年に比べインフルエンザの流行が早いとの報告があります。厚岸町でもすでに若年者を中心にインフルエンザ罹患の報告があがっています。

現在施設での、面会は可能ですが、町内におけるインフルエンザの発生に伴い、面会は多床室入居者様は面会室、ユニット入居者様は各個室での面会とさせていただきます。

また来園時にはお手数お掛けいたしますが、手指の消毒の他、マスクの着用をお願いしておりますので、ご協力のほどよろしくお願致します。



心和園は、多くの入居者様が生活している場です。一つの感染から多くの方に感染が広がる危険性があります。感染の予防はもちろんですが、その後の拡大などにも十分に対応できるように、施設全体で取り組んでいます。

うたかい 歌謡会バイオレット慰問

10月14日(月)に歌謡会バイオレットの慰問がありました。二人のデュオによる演歌に、会場となった、心和園地域交流ホールは大盛り上がり。大勢の入居者様が参加され、そのパフォーマンスに皆様魅了されていました。是非またご来園いただき入居者の皆様を楽しませていただければと思います。



厚岸町民文化祭

11月2日・3日・4日と社会福祉センターにて厚岸町民文化祭が開催されました。

今年も先月号でもお伝えしましたように、心和園入居者様が作品を多数作成し、展示させていただきました。11月2日(土)には3名の入居者様が、社会福祉センターまで外出し、実際に展示されている作品を観覧しています。

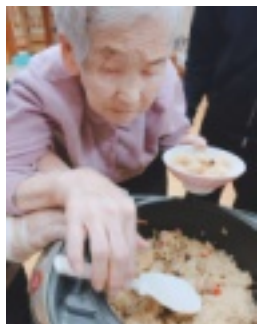


11月4日に町民文化祭が終了し、現在は心和園面会室にて作品の一部を展示しております。ご面会などでご来園の際には是非ご観覧ください。



お料理会(炊き込みご飯)

10月2日(水)にユニットにてお料理会(炊き込みご飯の日)が開催されました。秋といえば、食欲の秋ですよね。今回の炊き込みご飯は「鳥五目御飯」でした。皆さん喜ばれて召し上がられていました。



**10月の
行事スナップ♪**

太田ヘッドライブ

太田屯田開拓記念館&自宅訪問

8月に予定がありましたが、悪天候の為、延期となっていた、太田への外出行事が、10月29日(火)に行われました。今回の太田ドライブには太田出身の3名の入居者様が参加されました。3名様とも、前回延期となった際には大変残念そうでしたが、今回外出行事に参加できたことで、大変喜ばれていました。

住み慣れた地域の歴史を振り返り、皆様懐かしくなられたようです。記念館がオープンした際には、展示品として寄贈した方もいらつしやうたよう、

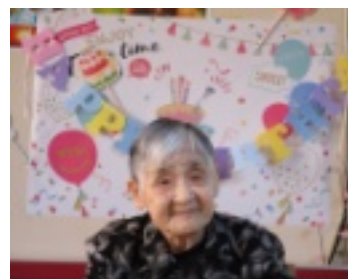
また、記念館見学の後はそれぞれ入居者様の自宅前もドライブしています。ご自宅の様子をうかがって安心されたようです。



太田屯田開拓記念館での記念撮影

佐々木キクエ様誕生会

佐々木キクエ様の誕生会が10月20日(日)に行われました。職員デコレーションの特製ケーキでお祝いいたします。笑顔が素敵です。



眞木スミエ様誕生会

眞木スミエ様の誕生会が10月25日(金)に行われました。

今回は御本人の希望もあり、お蕎麦の出前をご用意致しました。最初は全部食べれるかと話されていましたが、「美味しいね」ときれいに完食されていました。

「また食べたいね。」と大変満足されたようです。また出前の日などにお蕎麦を食べたいですね。



11月の行事予定

- 【多床室】**
- 11月8日 出前の日
- 11月11日 川村昭男様誕生会
- 11月12日 山本ハツエ様誕生会
- 11月22日 出前の日
- 11月予定 カラオケ大会
- 【ユニット】**
- 11月19日 千葉江美子様誕生会
- 11月20日 ゲーム大会

職員紹介



10月1日から、多床室介護主任となりました遠藤こず恵です。心和園で介護員として勤務させていただいてから、早いもので今年で10年目となりました。

心和園では、3名の介護主任が配置されています。10月から新しく介護主任となった遠藤さんをご紹介します。

これまでこの介護の仕事継続してこれたのは、なにより入居者様・ご家族様に笑顔や、感謝のお言葉をいただいたことが、大きなやりがいとなっております。この度介護主任となりましたがその気持ちをお忘れず、また他職員との協力を大事にしながら職務にあたりたいと思います。